

1. 新庄土地改良区の状況

(1)受益面積 3,059.4ha (2)組合員数 1,562人

2. 各事業の実施状況

(1)基幹水利施設管理事業(清水地区)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:109,700千円
- ◇負担割合:国(30%) 県(40%) 市(10%) 区(20%)
- ◇対象施設:清水揚水機場、駒場頭首工、国営第1号幹線用水路上流部等
- ◇事業内容:山形県より施設管理を受託し、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。1幹上流部の漏水復旧工事及び1号排泥工分岐管の復旧工事を行った。

(2)基幹水利施設管理事業(小月野地区)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:15,460千円
- ◇負担割合:国(30%) 県(40%) 市(10%) 区(20%)
- ◇対象施設:小月野揚水機場
- ◇事業内容:山形県より施設管理を受託し、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。小月野揚水機場吸水槽水位計の不具合が生じたため、交換業務を行った。

(3)国営造成施設管理体制整備促進事業

- ◇事業主体:新庄市 ◇事業費:19,720千円
- ◇負担割合:国(18.75%) 県(9.375%) 市(9.375%) 区(62.5%)
- ◇対象施設:(1)(2)以外の国営幹線用水路、県営排水路、県営揚水機場、中央管理センター等
- ◇事業内容:新庄土地改良区が管理主体となり、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。

(4)県営農業競争力強化基盤整備事業(中山間地域型)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:148,000千円
- ◇負担割合:国(55%) 県(27.5%) 市(10%)、地元(7.5%)
- ◇事業内容:高壇地区(19.7ha)の換地業務、面工事(9.2ha)を実施した。

(5)県営農業競争力強化基盤整備事業(経営体育成型)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:70,000千円
- ◇負担割合:国(55%) 県(27.5%) 市(10%) 地元(7.5%)
- ◇事業内容:鶴の子地区(23.6ha)測量設計・換地業務を実施した。面工事及びポンプ設備の実施設計を行った。

(6)県営地域用水環境整備事業(小水力発電)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:235,800千円
- ◇負担割合:国(50%) 県(25%) 市(10%) 区(15%)
- ◇事業内容:水車・発電機・制御盤、水圧管製作を行った。



第2号空気弁設置状況



清水揚水機場封水加压ポンプ交換業務検査状況



高壇地区面工事状況



(7)堤沢ため池放水路崩落事故復旧工事

- ◇事業主体:新庄土地改良区 ◇事業費:9,625千円
- ◇負担割合:国(55%)、県(12.5%) 区(32.5%)
- ◇事業内容:堤沢ため池放水路天井崩落により、地盤陥没したため復旧工事を実施した。

(8)県営農村地域防災減災事業(ため池整備事業)(小泉ため池)

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:23,000千円
- ◇負担割合:全額国費
- ◇事業内容:小泉ため池整備(ハード)事業実施に向けた実施設計を行った。

(9)農村地域防災減災事業調査計画事業(吉沢大堤)

- ◇事業主体:新庄土地改良区 ◇事業費:7,000千円
- ◇負担割合:全額国費
- ◇事業内容:吉沢大堤整備(ハード)事業実施に向けた概算工事費及び費用対効果等の算定、事業計画書並びに事業計画概要書作成を実施した。

(10)河川内水利施設適正化事業

- ◇事業主体:山形県 ◇事業費:1,000千円
- ◇負担割合:国(60%)、県(22%) 市(18%)
- ◇事業内容:滝の倉第2揚水機の撤去工事を実施した。

(11)新庄土地改良区の単独維持管理事業

- ◇事業主体:新庄土地改良区 ◇事業費:65,396千円
- ◇負担割合:区(100%)
- ◇事業内容:対象施設の点検整備を実施し、電気料及び施設管理人件費、各地区維持管理交付金、パイプラインの漏水発生に備えて国営2号幹線用水路と3号幹線用水路パイプライン管水路を補修する内面バンドを購入した。また、近年の課題である繰越金の減少に伴い、基金積立金20,000千円を取り崩し維持管理費へ充当したため、令和2年度末に基金積立金へ20,000千円繰出しを行った。

3. その他の事業及び取り組みについて

(1)新庄市消流雪用水事業

- ◇指首野川の水位が低下した1月6日~2月26日までの内45日間、朝昼晩各2時間、毎秒0.5m³(総量は前年度の4.96倍の558,140m³)を通水し、新庄市街地の排雪対策に貢献した。放流場所は、中の川(梅ヶ崎)、指首野川(向陽幼稚園)、円満寺地区(7-3分水工)の用水路となっている。

(2)イバラトミヨの保全活動等

- ◇北辰小学校4年生、野中・中川原集落と連携し、春夏秋冬年4回のイバラトミヨ塾を開催し、地域一帯となった絶滅危惧種イバラトミヨの保全活動を実施した。



堤沢ため池放水路崩落事故現場状況



堤沢ため池放水路崩落事故復旧工事



消流雪用水通水状況



冬のイバラトミヨ塾